でAぞんぱく 全村博 だより 第61号



(智里西・園原

全村博物館構想は、身の周りにある良いものをみんなで 一緒に探して、学んで、この村で楽しくやっていこう♪ という活動です。

> 【発行・問合せ】 阿智村役場 協働活動推進課 全村博物館構想事務局 TEL0265-43-2220 FAX43-2351 achi.zensonhaku@gmail.com

> > 2023年4月20日

<mark>∮^{変加者}⟩</mark> 5/21~「能楽教室」始めます! 気軽に能体験してみませんか?

5月21日(日)から園原能楽堂(園原コミュニティ館)で能楽教室を始めます。

能「木賊」の舞台にもなった園原で、能楽の謡 (うたい)のお稽古をしませんか?子どもや初心 者大歓迎です!



チャレンジゆうAchi

能楽教室in園原能楽堂

・教室日 月1回(基本第3日曜日) 助成金を活用し、

· 時 間 午前10時~12時

参加費を低額に できました!

・場 所 園原能楽堂

うたほん

・内容謡(うたい

謡(うたい)の稽古…謠本の読み方

や、声の出し方など基本から学びます。

・参加費 月500円 (+ チャレンジゆうAchi年会費)

*チャレンジゆうAchiへの入会が必要です。

個人2,000円、家族5,000円

・申込み チャレンジゆうAchi事務局

電話 43-2061 FAX 43-2350

Q1. なぜ園原に「能楽堂」が?

A1. 園原は室町時代に作られた能の演目『木賊(とくさ)』の舞台となっており、園原の地域づくりに役立てようと、1984(昭和59)年に古民家を改修して能楽堂が造られました。

Q2. 能「木賊」ってどんなお話? A2. 生き別れた父と子が園原で出会い、子を想うあまり舞って酔い狂う父の様子に、ついに子が名乗り出て感動の再開を果たす物語です。 するシダ植物。 北〜北海道に自生木賊…本州中部以

Q3. なぜ園原が能の演目『木賊』の舞台に?

A3. お椀や家具等を磨くために使われる木賊は、古代、信濃の国から朝廷へ納める物の一つでした。木賊の生産地として都(みやこ)で知られていた遠い異国・園原への憧れから、園原や木賊を、謡曲や文学のテーマに使い、能『木賊』が生まれたと考えられています。

/ 参加者 \ / 募集

5/21「園原・歴史ロマンツアー」

歴史ある園原の里を、ガイドの解説を聞きながら散策します。園原に伝わる伝説や、源氏物語ゆかりの地や歌碑などを巡ります。

また、園原能楽堂で行われている「能楽教室」を見学します。

日時:5月21日(日)午前10時~12時

集合:東山道園原ビジターセンターはゝき木館

参加費:無料

申込み:全村博事務局まで。*当日参加も可能



園原には願い事を書いたう「皿を投げ」がますの滝見台からは見けずりまりの滝見台からは見けれる。 滝見台からは見けれる 高滝と、天気が見られます。

4/8「タラノメ収穫体験」が開催されました

4月8日、阿智村の豊かな自然を体験してもらおうと、駒場地区で「タラノメ収穫体験」が開催され、県外から8人が参加しました。



タラノメやワラ初を収穫した」 という参加者にはいうから教古民ないの後古民ないのででである。 その後古民ないでである。 で移動し、阿智村産

米のおにぎりと山菜天ぷら作りを行い、出来たてを食べました。参加者は「山菜をお腹いっぱい食べるのが夢だった、今日はとても嬉しい」と話していました。



←NBS長野放送の取材が入り12 日にニュースで放映されました。 途中から雨が降ってきたため 室内に移動し、古民家の見学も しました。

熊谷元一写真童画館

◎企画展「幸せの絆を紡ぎ育む写真展」

新生活がスタートする、昭和の婚礼記録写 真48点を展示しています。





1950(昭和25)年 会地村駒場

1958(昭和33)年 阿智村

・日程 6月19日(月)まで

・時間 午前9時~午後4時30分

·休館 火曜日

・観覧 村民100円、中学生以下無料

古民家つぼや、 ゴールデンウィークも開いています!

通常金〜月曜日の開館ですが、5月3日〜7日の連休は全日開館します。ビジターセンターはゝき木館で展示していた「駒場展」のパネル展示や、駄菓子・小物販売などを行います!

地域ガイドコースが4つになりました

村内各地域の魅力を訪れる人に伝えようと活動している地域ガイド「あちこち散歩」のガイドコースが4つに増えました!新たに、智里西・園原、智里東・中平、伍和・栗矢が加わりました。



一緒に「ガイド」してみませんか

あちこち散歩は有償でお客様を案内するガイド事業です。ガイドとして活躍しているのは、「学んだことを活かして案内しよう」と一念発起した地域の歴史を学ぶ団体のメンバーや、ガイド研修に参加した人たちです。解説内容やコースはみんなで話し合い、つくってきました。村内には魅力的なスポットがまだまだ沢山あります。一緒に衝してみたい!という方はぜひご連絡下さい。

○「こまんば便り」 駒場区集落支援員:塚田より

● 3/25 ひな祭り・こまんば着物デー 報告

3月25日、中馬ぬくもり街道ひな祭りイベントの一つとして、こまんば着物デーを開催しました。「趣ある駒場の街並みを着物を着て楽しんでもらいたい」と一昨年から始まったイベントです。着物体験、抹茶体験、阿島傘展示、和小物販売が行われました。

着物を着て、つぼやのお座敷で点てたお抹茶は格別です。毎回コスプレをして参加する方もおり、今回は戦国時代の鎧を着て来てくれた方がいました。あいにくの雨でしたが、雨音を聞きながら趣ある一日となりました。





こまんばマルシェについて

駒場の街並みとお買いものを楽しみながら地域と人がつながる「こまんばマルシェ」です。

● 5/7(日) 縁日&わくわく☆フリマ

いつものマルシェに加えて、縁日と、子ども だけの「わくわく☆フリマ」を開催します!

昼神温泉出湯50周年記念イベント

● 6/4(日) 出張こまんばマルシェinわいwai公園

いつも開催している駒場から飛び出して、伍和地区のわいwai公園で行われるイベントに参加します。キッチンカ―、クレープ、ガレット、串焼き、手作り小物、フリマなど数多く出店します。ぜひお越し下さい。

・時 間 10:00~14:00

・駐車場 阿智村役場駐車場 *シャトルバスが 運行します *出店者募集中! 詳しくは全村博事 務局へお問合せ下 さい。

阿智村 全村博 りまれ 1975年 1975











※各イベントにおいて体調の悪い方は参加をご遠慮下さい。マスクの着用など、感染予防にご配慮下さい。